

みずかみふなやまじんじや おんぼしらい  
「水上布奈山神社の御柱祭」

- 指 定 千曲市指定無形民俗文化財 平成 12 年 11 月 30 日
- 所 在 地 千曲市大字戸倉 1990 番地 水上布奈山神社
- 運 営 みずかみふなやまじんじやうじこ  
水上布奈山神社氏子
- 祭 日 7 年に一度（平成 22 年 4 月 17・18 日執行）

水上布奈山神社は、慶長 8 年(1608)北国街道が新設された当時にささやかな社殿を建て、  
諏訪神社として祀られてきました。その後、千曲川の氾濫によって幾度か流されています。

現在の社殿は、寛政元年(1789)村役人・村民の総力をあげ、5 年の歳月を費やして再建  
されたものです。また、平成 19・20 年度に全面的に修理されました。

御柱祭の起源は不明ですが、天保 13 年(1842)の寅年 4 月 14 日の行事記録「御柱祭入用費  
覚書帳（中町区記録）」が残っています。新戸倉・上町・上中町・中町・今井町では、7  
年に 1 回の大祭として大切に受け継がれ、盛大に行われています。



写真は平成 21 年 8 月 25 日発行『水上布奈山神社文化財と御柱祭』より